

令和5年度 第2回学校運営協議会 会議録（要点記録）

令和5年9月22日

- 1 開催日時 令和5年9月22日（金） 14時から15時まで
- 2 開催場所 浜松市立江南中学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 美佐男、池田 澄子、小澤 和男、塚越 勲、
中西 正武、井村 元子、鈴木 あかり、稲鶴 久美子
- 4 欠席委員 伊藤 綾
- 5 学 校 御手洗 実（校長）、小林 貴道（教頭）、小枝 善憲（教務主任）
川上 恭子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター兼学校支援コーディネーター 川上 恭子
- 8 議長の選出 池田会長が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なく
これを承認した。

9 協議事項

- (1) 学校評価アンケート（前期）について
- (2) 特色ある学校づくり

～地域の特色を活かした総合的な学習の時間～ 支援策の具体化

10 会議記録

司会の小林から、委員総数9人のうち8人の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校評価アンケート（前期）について

議長の指示により、教務主任よりグランドデザインとアンケート結果資料を活用しながら説明。

ピアサポートの様子をビデオで鑑賞して、小グループで話し合い・活動している様子を見て、学校で楽しく過ごしている様子がよくわかった。（井村委員）

いじめ防止にもつながっているのではないかと思う。（池田会長）

宿題の量は多いのか。学習塾に通っている子は多いのか。（中西委員・鈴木み委員）

→各教科担当の教員判断ではあるが、決して多くはない。塾も通っている子もいるが、他校と比べると少ないと思う。（教頭）

学校に通っている間は学力を問われるが、社会に出てからは人間力が問われる。その点でピアサポートはとても良いと思う。（鈴木み委員）

「命の大切さ」を教えてもらうことが多いというのはとても良いと思う。(井村委員)
江南中の生徒さんは地域のイベントに来てくれると、小さい子の世話をしたり、本当に優しい子が多い。多国籍を受け入れている姿にも感動した。(稲鶴委員)

(2) 特色ある学校作り—支援策の具体化 について

夏休みに、1年生は「地域の魅力発見」、2年生は「職場体験」を実施した。

職場体験はすべて生徒がアレンジしているのか。(鈴木み委員)

→流れを説明。前年までに受け入れ実績のある先、学年担当の教員が新たに打診していた先にコーディネーターが本年度の受け入れ可否を電話にて相談。受け入れ先が決定後、生徒各自が訪問先を決め、履歴書を書き、訪問先へ挨拶の電話を入れ、訪問後はお礼状の作成し送付した。(CSディレクター)

どの体験先が人気あったのか。(井村委員)

→1番人気は把握していないが、1学期にタマネギ収穫を行った影響か、農業も人気があったと聞いている。(CSディレクター)

将来なりたい職業で多いのは何か。(中西委員)

→最近、小学生ではYouTuberが多いと聞いているが、本校生徒については把握していない。(教頭)

将来なりたい職業を言える子が減っていると聞くので、このような体験をすることで将来を考えるきっかけになるといいと思う。(鈴木み委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和6年2月9日(金)午後13時30分から江南中学校会議室で開催する旨の報告があった。